

## 地域づくり実践塾 事業報告書

令和2年3月20日

ブロック名： 児湯ブロック                      ブロック代表者名                      川上喜義                      印

事業目的：年齢や職種、考え方も違う様々な方たちと協力しながら  
地域の魅力を再確認し未来に継承していく人材を育てていく。

名 称：第1回 地域づくり実践塾「平和な未来を残すために」ピースフレームキャンドル

実 施 日：令和元年8月6日(水)、7日(木) | 実施時間：19:00~21:00(両日)

実施場所：8月6日(水) 新富町総合交流センター「きらり」大集会室  
8月7日(木) 道の駅つの一之宮交流館

対 象：子供から大人まで

参加人数： 40人

実施内容：毎年続けている福岡県の星野村に「平和の火」として平和の塔の中で守られ続けている広島原爆の残り火を囲み、実際に広島原爆投下後の火を持ち帰り守り続けた方から伝え聞いた当時の話を、語り部を招き皆で傾聴。子どもから大人まで一緒に過去の教訓から平和な世への一歩を考える。

写真資料：





所 感：

今年は2日間という日程で新富町と都農町での開催となったが、子供から大人まで多くの方々に参加して頂いた。



年齢や性別や仕事など様々な人々が、1人1人平和への思いを言葉にして、共有し合えたことで、とても貴重な場を作ることができたと感じる。  
そして今回また新たにつながった地域の人々の平和への思いを絶やさずに、また来年もしっかりと繋げていきたい。

名 称：第2回 地域づくり実践塾「地域の力再集結」新富夜市

実 施 日：令和 元年 9月 14日 日曜日 | 実施時間：17:00~21:00

実施場所：新富駅周辺

対 象：オープン参加

参加人数： 200 人

実施内容：

昨年より、地元団体を中心にマンネリ化していた既存のイベントを若い力も加えリニューアル。地元の団体を中心に、地域の方々により喜んでいただけるイベントに成長出来るよう企画開催した。

写真資料：





所 感：

雨の心配もあったが無事に晴れて予定通り開催することができた。今年は例年にも増して、出店やラムネ早飲み大会など老若男女が楽しんでもらえる内容で開催できた。また地元の中学校の吹奏楽部の演奏や、よさこい踊りのステージなどの催しも大いに盛り上がり、参加者の皆さんの笑顔を多く見ることが出来た。スタッフの連携もうまく取れており運営的な面でも円滑に行うことができた。次年度も更に地域の方々に愛されるイベントとなるように励んでいきたい。



名 称：第4回 地域づくり実践塾 「～人を想い土地を想い神を想う～結びのまつり」

実 施 日：令和 2年2月8日（土）、9日（日） 実施時間：8日 14:00～18:30 9日 10:00～16:00

実施場所：日向国一之宮都農神社

対 象：住民有志、大学生、児湯ブロックコーディネーター

参加人数： 15 人

実施内容：

都農神社を拠点に毎年開催している「～人を想い 土地を想い 神を想う～結びのまつり」開催運営。

写真資料：







所 感：

今年も二日間に渡って開催し、多くの方にご来場頂けた。踊り子さん達のパフォーマンスも例年以上に素晴らしく、多くの観客を魅了していたと感じた。また今年も神社と道の駅という二つの会場での開催となったので、多くの方の集客につながったと感じる。また前夜祭での踊り子さん

たちをもてなす食事会では、地元の婦人会の皆さんの料理や宮崎土産の抽選会がとても好評だった。

準備の段階から当日運営・片づけまで、実行委員会スタッフや大学生と上手く連携し協力しながら開催出来たので、次回からも円滑な運営を目指し、更に地域の皆さんに楽しんでいただけるような祭りにしていきたい。